

熊本市健軍文化ホール 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

令和4年12月20日から適用

1 新型コロナウイルス感染拡大防止策

(1) 入場者の体調の把握、制限

- ・発熱・咳・風邪症状、味覚及び嗅覚障害の症状がある方の入場は制限します。
当日は主催者様が来場者（入場者、出演者、催事スタッフ）に対し上記症状の有無を確認し、症状がある方に対しては入場をお断りすることを、必ず事前に周知してください。
- ・マスク着用を徹底してください。マスクを着用していない方は入場をご遠慮ください。当ホールではマスク提供はいたしません。マスクを着用していない入場者、出演者、催事のスタッフには、主催者様が予備のマスクをご準備ください。
- ・主催者様は、入場者、出演者、催事のスタッフ等催事に関わる全ての方について、連絡先の把握をお願いいたします。

(2) 手指の消毒

- ・ご来場時には、入口の手指消毒液で必ず手指の消毒をしてください。主催者様は、開場時に入場者への呼びかけをお願いします。

(3) 3密回避策

◆密閉空間を避ける

- ・2方向の窓もしくは窓と入口のドアを開け、数分間換気をしましょう。
- ・部屋の換気扇はつけたままでご利用ください。

◆密集場所を避ける

- ・催事内容に応じた適切な距離を常に意識し人との距離をとりましょう。
- ・入退場時、休憩時の密集を避けましょう。
- ・混みあったエレベーターには乗らず、見送りましょう。

◆密接場面を避ける

- ・近い距離での会話や発声時は、絶対にマスクを外さないでください。
- ・マスクをした状態で隣席の方との日常会話程度は可能ですが、大声での発声は注意しましょう。
- ・エレベーターの中や人との距離が近い場所では、会話やスマホの通話を慎みましょう。

(4) ホールでの公演時の対策

ホール催事的主催者様は次のことにご留意いただき対策を講じてください。

◆事前準備

- ・開場時間の前倒しや入場時間に余裕を持たせるなど密集場면을避けるスケジュールにしてください。
仕込、リハーサル、撤収時にも十分な時間をとり3密回避等の感染防止策を講じてください。
- ・入場待機列を指示する誘導員の配置など、当日の受付、入退場管理に十分な人数のスタッフを配置してください。

- ・感染者が発生した場合の感染経路確認のため、公演ごとに来場者の氏名、連絡先等を把握、管理しておいてください。来場者の把握が困難な場合は同等の連絡手段等の確保を講じてください。来場者の同意や個人情報の管理については、関係法令を遵守し主催者様で責任をもって行ってください。
- ・入場時に検温を実施すること、来場を控えていただくケース（発熱・咳・風邪症状、味覚及び嗅覚障害の症状があるなど）があること、必ずマスク着用で来ることを事前に周知してください。
- ・マスクを忘れた方用の予備マスクおよび手指消毒剤は、主催者様でご準備ください。
- ・入場を断った際の払い戻し措置を規定しておいてください。

◆公演当日

- ・主催者様はチェックリストを提出してください。
- ・来場者用の手指消毒剤を入口に設置してください。
- ・入退場時、休憩時間など密集しないよう気をつけて下さい。
- ・入場時には入場者に対し検温を実施し、発熱症状のある方の入場はお断りください。また、出演者、催事スタッフに対しても同様の対応をお願いします。
- ・マスクを着用していない方の入場はお断りするか、主催者様準備の予備マスクを配布し着用してもらってください。また、公演中のマスク着用を呼びかけてください。
- ・入場時のチケット確認（もぎり）は手袋を着用し、入場（参加）者自身にもぎらせるなど簡略化を図ってください。
- ・パンフレット、チラシ、アンケートは手渡しを避ける工夫をしてください。
- ・客席で大声を出す人がいた場合、注意してください。
- ・催事内容に応じ、感染予防に対応した座席配置をしてください。
- ・出演者に対しては、表現上困難な場合を除き原則マスク着用を求めるとともに、舞台上も出演者間で十分間隔をあけてください。
- ・出演者、催事スタッフに対し公演前後の手指消毒を徹底させてください。また、機材や備品、用具等もこまめに消毒してください。
- ・公演の前後や休憩中はドアを開放するなど換気にご協力ください。
- ・対面での物品販売は、購買者が密にならないよう間隔を確保し整列させてください。

◆公演後

- ・退場時間に余裕を持たせて、時間差退場など工夫をしてください。
- ・楽屋等で出たゴミはお持ち帰りください。

◆事後

- ・来場者の中から感染者が発生した場合、公的機関への名簿提出にご協力ください。